



令和7年度のイベント予定

詳細は、開催1ヶ月前までにホームページ等でお知らせします。
最新情報を当所のホームページでご確認ください。

(<https://www.pref.nagano.lg.jp/kanken/jisseki/koza/theme/gakusyukoryu2025.html>)

ホームページはこちらから→



◆ 信州自然講座 「開田高原の生物多様性と人の暮らし」

日時：令和7年(2025年)11月15日(土)
13:00 ~ 16:00

会場：木曽町文化交流センター 多目的ホール
(木曽町福島 5129)

内容：木曽町開田高原には、数千年にわたる人の暮らしによって形作られてきた自然と文化が根付いています。人口減少時代に突入し、自然と文化の継承が課題となる今、開田高原の魅力と可能性について考えます。

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料

申込方法：長野電子申請サービスにて
(会場定員 120 名)

◆ 第2回 山と自然の サイエンスカフェ@信州(通算第67回)

日 時：令和8年(2026年)2月13日(金)
17:30 ~ 19:00

会 場：くらしふと信州
(長野市問御所町 1250-1)

テーマ：ライチョウ保全に登山者ができること

概 要：ライチョウに関わる研究をしているとよく登山者のみなさんから自分たちには何ができるのかを聞かれます。今回は登山者と協力して実施しているライチョウの保全事業や、登山者から寄せられた目撃情報を用いて実施する新たなライチョウのモニタリングスキームについて紹介します。

話題提供者：小林 篤(自然環境部)

対象者：どなたでも参加可能

参加費：無料

申込方法：ながの電子申請サービスにて
(定員：会場 20 名、オンライン 50 名)



編集後記

● 2025年6月～8月の日本の平均気温は平年より2.36℃高く、1898年の統計開始以来、2023年・2024年の記録を更新して3年連続で「史上もっとも暑い夏」となりました。● 紛争によるCO₂排出も深刻で、人道的被害と環境破壊の両面から、持続可能な未来への脅威となっ

ています。● 長野県では、ゼロカーボン戦略の中間見直しを進めています。気候変動対策(緩和と適応)」と「生物多様性の増進」の二本柱を進めることが重要です。

(坂爪・高野)